

21年3月期第2四半期 決算の概要

2020年11月19日 株式会社今仙電機製作所

http://www.imasen.co.jp



I. 第2四半期決算概要

2 Q連結決算ハイライト



単位	立:百万円	9	前期実績 (19/9期)	当期実績 (20/9期)	増減額	増減率
売	上	高	56,387	36,277	▲ 20,110	▲35.7%
営	業利	益	1,388	▲ 2,025	▲ 3,413	-
経	常利	益	1,390	2,048	▲ 3,438	_
当	期純禾	山益	815	▲ 2,395	▲ 3,210	_

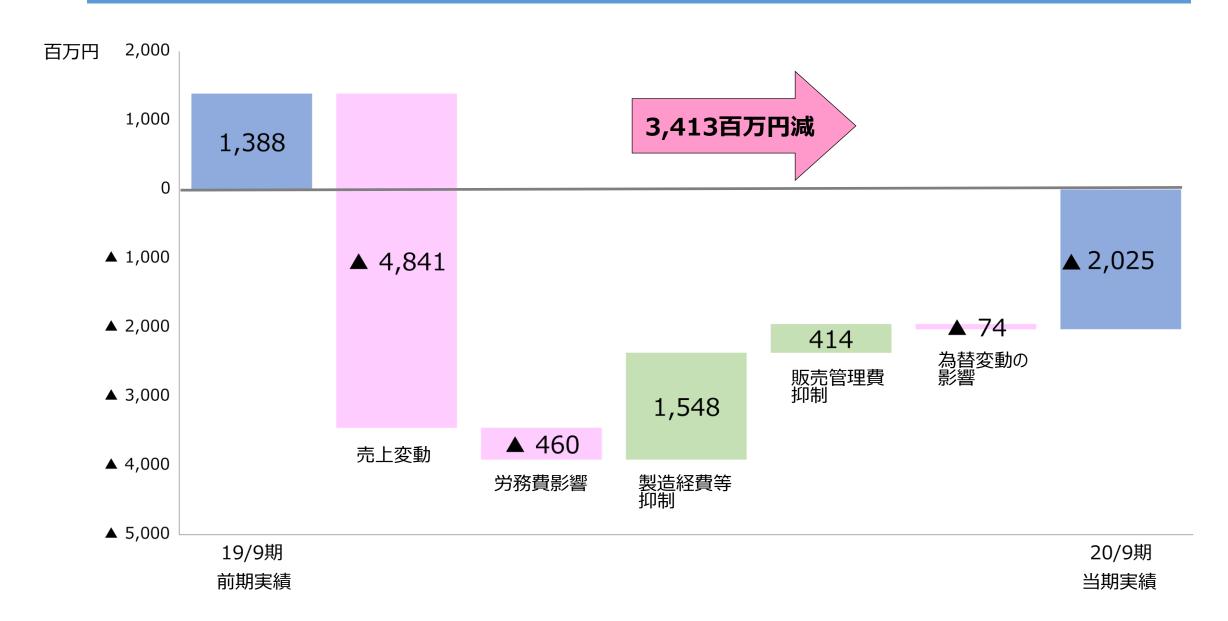
為 替 USD: 19/9期 110.06円 → 20/9期 108.23円

CNY: 19/9期 16.20円 → 20/9期 15.38円

THB: 19/9期 3.49円 → 20/9期 3.43円

2Q実績 前年同期比変動要因:営業利益

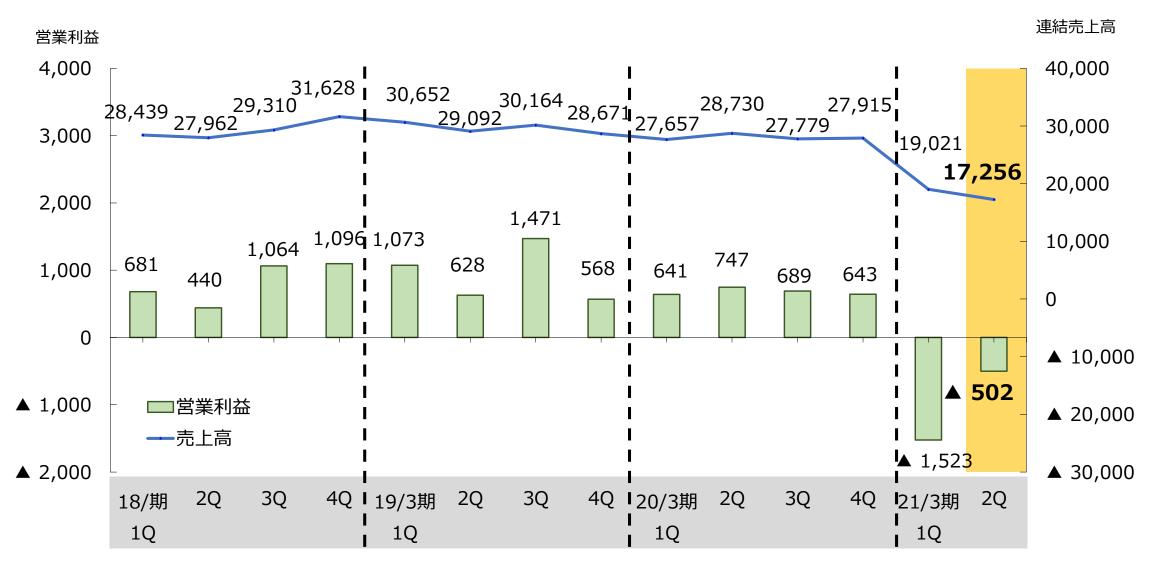




四半期業績の推移



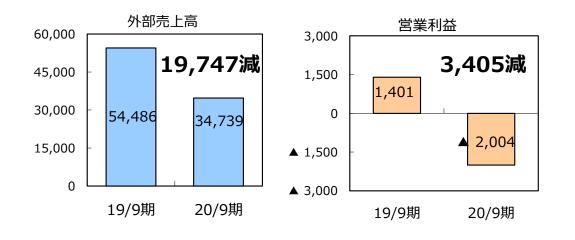
■連結売上高・営業利益の推移(単位:百万円)



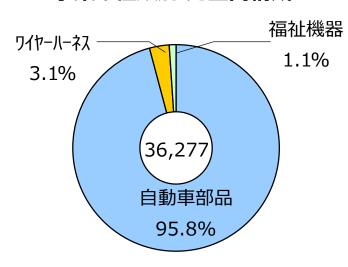


(単位:百万円)

自動車部品関連事業

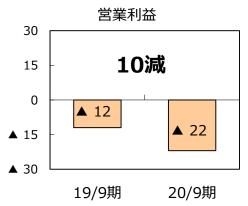


事業の種類別 売上高構成

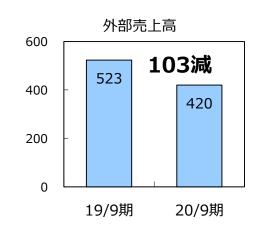


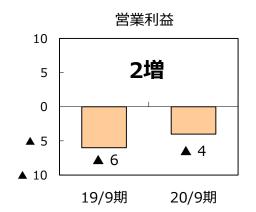
ワイヤーハーネス関連事業





福祉機器関連事業





事業の種類別セグメント:自動車部品関連事業



■**得意先系列別 売上高構成**(単位:百万円)

	前期実績 (19/9期)	(構成比)	当期実績 (20/9期)	(構成比)	増減額	増減率
本田技研工業㈱	20,538	37.7%	13,570	39.1%	▲ 6,968	▲ 33.9%
(株)SUBARU	8,786	16.1%	6,524	18.8%	▲ 2,262	▲ 25.7%
マツダ(株)	5,530	10.2%	3,916	11.3%	▲ 1,614	▲ 29.2%
日産自動車㈱	6,408	11.7%	3,535	10.2%	▲ 2,873	▲ 44.8%
三菱自動車工業㈱	6,987	12.8%	2,980	8.6%	4 ,007	▲ 57.3%
その他	6,237	11.5%	4,214	12.0%	▲ 2,023	▲ 32.4%
計	54,486	100.0%	34,739	100.0%	▲ 19,747	▲ 36.2%

■機種別 売上高構成(単位:百万円)

	前期実績 (19/9期)	(構成比)	当期実績 (20/9期)	(構成比)	増減額	増減率
シートアジャスタ	44,914	82.4%	27,810	80.1%	▲ 17,104	▲ 38.1%
電子ユニット	5,723	10.5%	3,996	11.5%	▲ 1,727	▲ 30.2%
ランプ	2,513	4.6%	1,689	4.9%	▲ 824	▲ 32.8%
ホーン	327	0.6%	537	1.5%	210	64.2%
その他	1,009	1.9%	707	2.0%	▲ 302	▲ 29.9%
計	54,486	100.0%	34,739	100.0%	▲ 19,747	▲ 36.2%

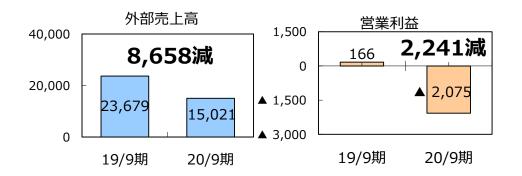
所在地別セグメント



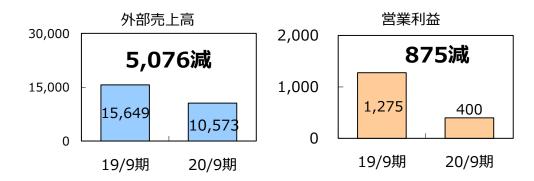
■所在地別売上高構成

(単位:百万円)

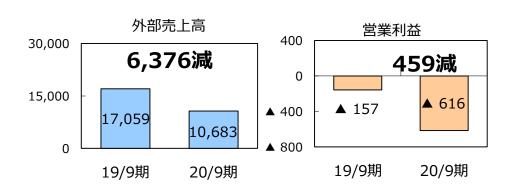
国内



アジア



北米



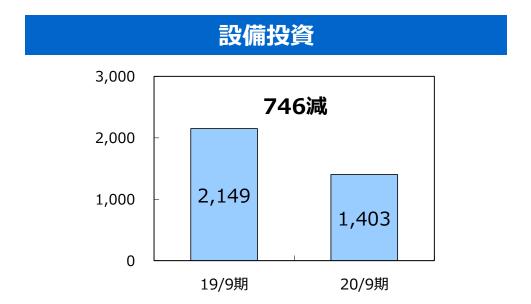
■国別売上高

百万円	国内	北米	アジア	その他	連結
20/9期	15,143	10,649	10,038	447	36,277
19/9期	23,651	16,940	14,997	798	56,387
増減額	▲8,508	▲ 6,291	▲ 4,959	▲ 351	▲ 20,110

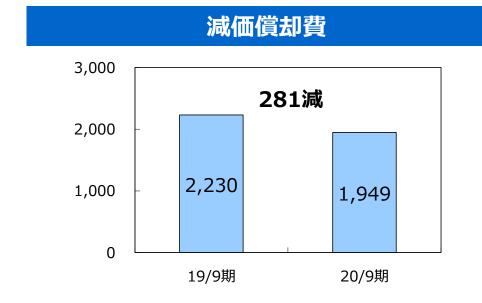
※国別売上高とは顧客の所在地を基準とし、国または地域に 分類しています



(単位:百万円)



	前期実績 (19/9期)	当期実績 ^(20/9期)	前期比増減
国内	1,367	694	▲ 673
北米	195	84	▲ 111
アジア	587	625	38
合計	2,149	1,403	▲ 746



	前期実績	当期実績	前期比増減
	(19/9期)	(20/9期)	
国内	1,309	1,190	▲ 119
北米	383	167	▲ 216
アジア	537	592	55
合計	2,230	1,949	▲ 281



Ⅱ.21年3月期 業績見通し概要

為

替



単位	2:百万	円	前期 (20/3期)	当期予想 (21/3期)	増減額	増減率
売	上	高	112,081	88,700	▲ 23,381	▲ 20.9%
営	業	山 益	2,720	1,100	▲ 3,820	
経	常和	」 益	2,820	1,300	▲ 4,120	_
当	期純	利益	553	A 2,300	▲ 2,853	

USD: 20/3期 109.03円 → 21/3期 105.00円

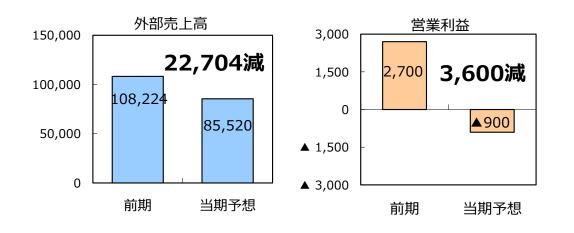
CNY: 20/3期 15.78円 → 21/3期 15.22円

THB: 20/3期 3.52円 → 21/3期 3.40円

※21/3期は第3四半期以降の予想レートとなっております



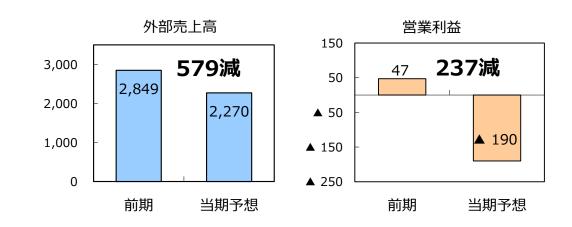
自動車部品関連事業



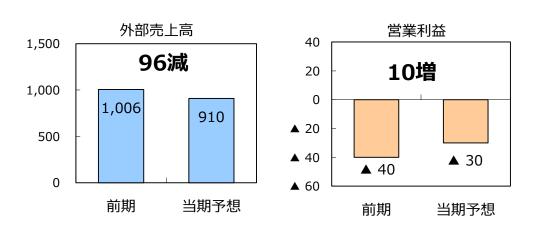
(単位:百万円) **事業の種類別 売上高構成**



ワイヤーハーネス関連事業



福祉機器関連事業



21年3月期予想 事業の種類別セグメント:自動車部品関連事業



■**得意先系列別 売上高構成**(単位:百万円)

	前期 (20/3期)	(構成比)	当期予想 (21/3期)	(構成比)	増減額	増減率
本田技研工業㈱	39,055	36.1%	32,350	37.8%	▲ 6,705	▲ 17.2%
(株)SUBARU	18,322	16.9%	16,390	19.2%	▲ 1,932	▲ 10.5%
マツダ(株)	11,585	10.7%	10,770	12.6%	▲ 815	▲ 7.0%
日産自動車㈱	12,727	11.8%	8,470	9.9%	▲ 4,257	▲ 33.4%
三菱自動車工業㈱	14,450	13.4%	8,030	9.4%	▲ 6,420	▲ 44.4%
その他	12,085	11.1%	9,510	11.1%	▲ 2,575	▲ 21.3%
計	108,224	100.0%	85,520	100.0%	▲ 22,704	▲ 21.0%

■機種別 売上高構成(単位:百万円)

	前期 (20/3期)	(構成比)	当期予想 (21/3期)	(構成比)	増減額	増減率
シートアジャスタ	88,134	81.4%	68,190	79.7%	▲ 19,944	▲ 22.6%
電子ユニット	11,712	10.8%	10,210	11.9%	▲ 1,502	▲ 12.8%
ランプ	4,768	4.4%	4,030	4.7%	▲ 738	▲ 15.5%
ホーン	1,746	1.6%	1,400	1.6%	▲ 346	▲ 19.8%
その他	1,864	1.8%	1,690	2.1%	▲ 174	▲ 9.3%
合 計	108,224	100.0%	85,520	100.0%	▲ 22,704	▲ 21.0%

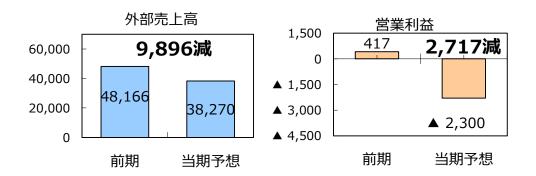
21年3月期予想 所在地別セグメント



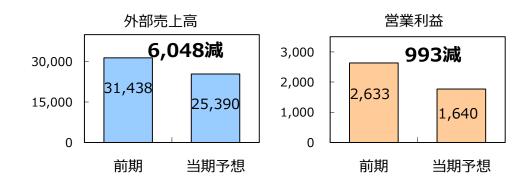
■所在地別売上高構成

(単位:百万円)

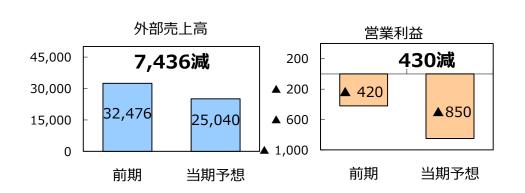
国内



アジア



北米



■国別売上高

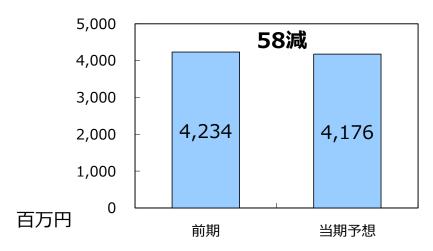
百万円	国内	北米	アジア	その他	連結
当期予想	36,900	26,900	23,900	1,000	88,700
前期	47,981	32,176	30,365	1,558	112,081
増減額	▲11,081	▲ 5,276	▲ 6,465	▲ 558	▲ 23,381

※国別売上高とは顧客の所在地を基準とし、国または地域に 分類しています



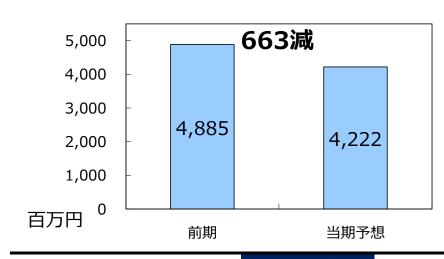
(単位:百万円)





前期		当期予想	前期比増減
	(20/3期)	(21/3期)	
国内	2,199	1,950	▲ 249
北米	698	906	208
アジア	1,333	1,319	▲ 14
合計	4,234	4,176	▲ 58

減価償却費



	前期 (20/3期)	当期予想 (21/3期)	前期比増減
国内	2,665	2,441	▲ 224
北米	1,006	605	▲ 401
アジア	1,211	1,174	▲ 37
合計	4,885	4,222	▲ 663



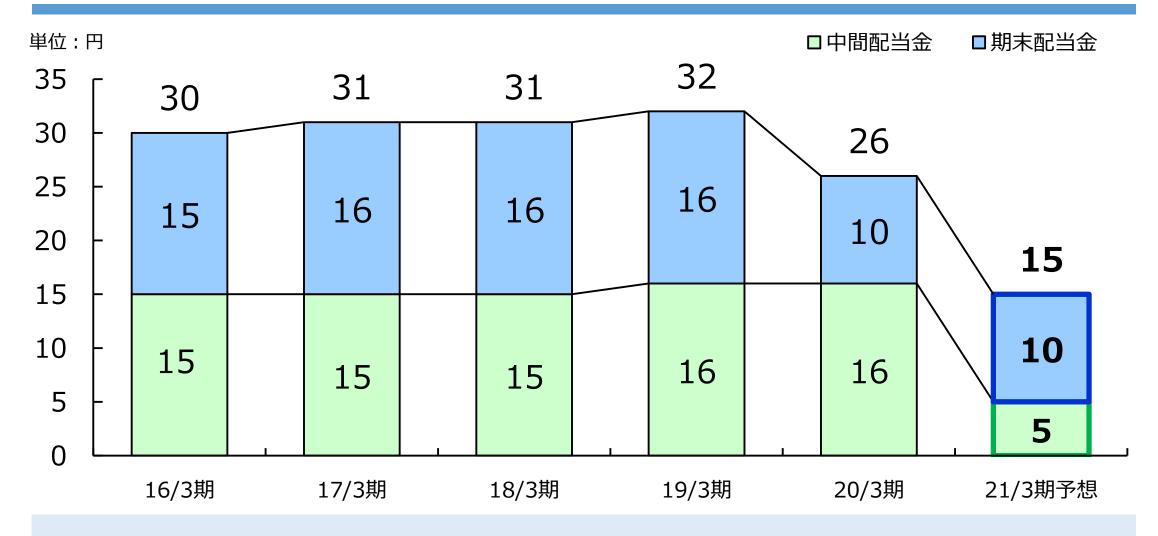
■ DES (デット・エクイティ・スワップ)と減資の概要

対象連結子会社		Imasen Bucyrus Technology Inc.	
資本金		29 百万米国ドル	
DES 実施内容 デット・エクイティ・スワップ方式による本連結子会社における増資連結子会社に対して有する貸付債権87 百万ドルの現物出資)			
	実施時期	2020 年 12 月下旬(予定)	
減資	実施内容	12 月末時点の累積損失額にて無償減資を行い累積損失の解消を予定 資本金29百万米国ドル → DES後116百万米国ドル(予定) → 減資74百万米国ドル → 減資後の資本金41百万米国ドル(予定)	
	実施時期	2020 年 12 月末(予定)	



皿.配当





新型コロナウイルス感染症の影響により業績予想で損失が見込まれますが、配当方針の安定配当に基づき、年間配当金は1株当たり15円を予定しております



IV. テイ・エス テック株式会社との 資本業務提携について

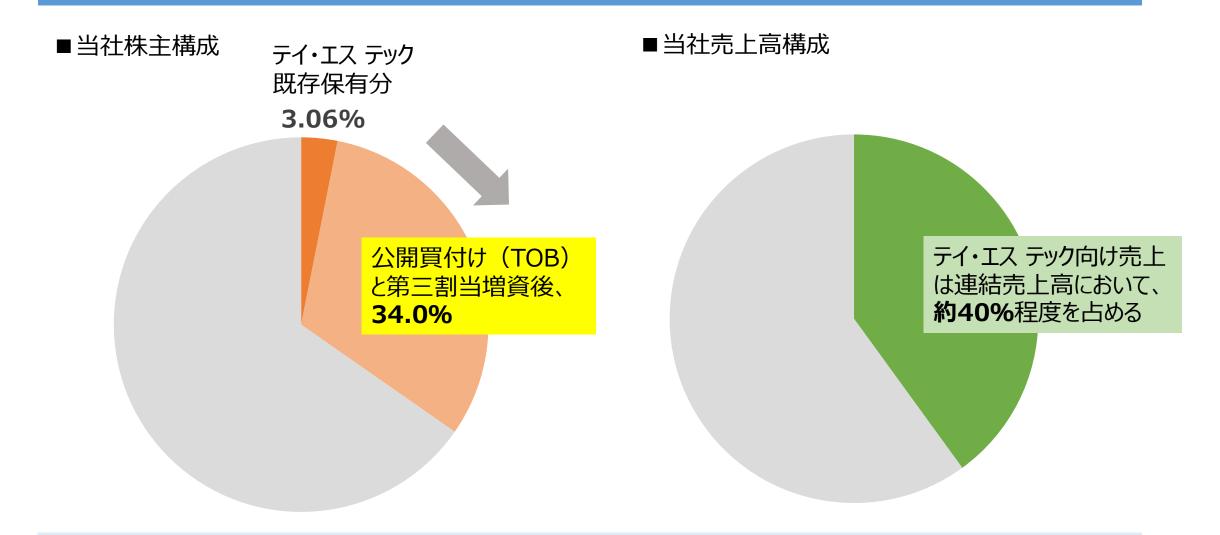


資本業務提携の概要

- ■20年11月9日に資本業務提携契約を締結
- テイ・エス テック株式会社が当社を**持分法適用 関連会社**とする
- ■公開買付け(TOB)と第三者割当増資後、 テイ・エス テック株式会社は当社株式34.00% を所有する (両社の上場企業としての経営の独立性を維持し、 それぞれが独自の強みを発揮しながらも、本資本 業務提携契約に基づく資本業務提携の実効性を 高めるため)
- ■引き続き当社は**株式上場を維持**する

テイ・エス テック株式会社の概要					
Fiech					
社名	テイ・エス テック株式会社				
設立	1960年12月5日				
本社	〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町3丁目7番27号				
事業内容	四輪車用シート、四輪車用内装品、 二輪車用シート、二輪車用樹脂部品 等の製造販売				
従業員	連結:15,960名 単独:1,715名				
グループ	連結子会社36社(海外14力国) 持分法関連会社2社				

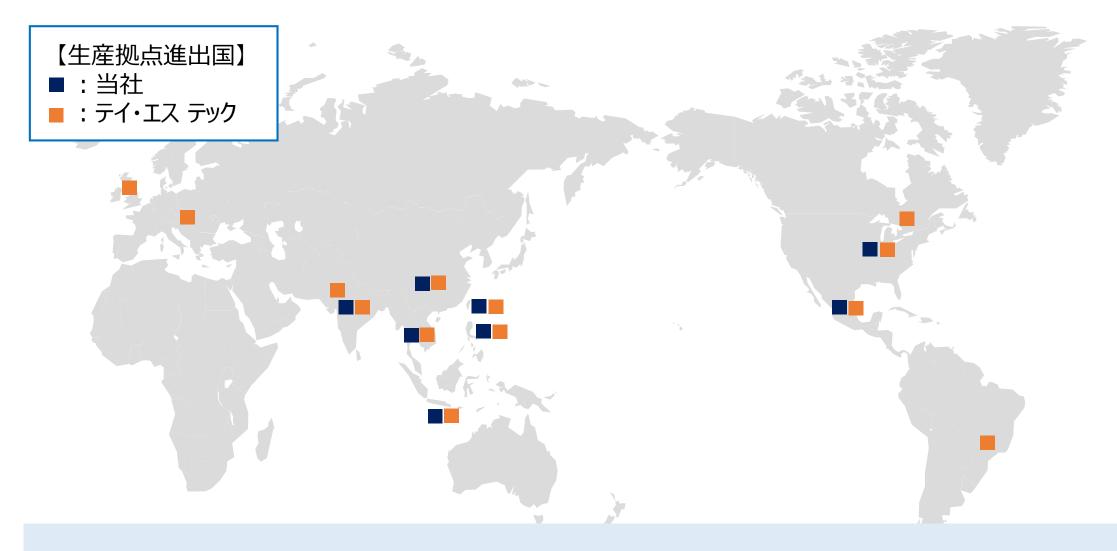




メインであるシート事業において、従来からテイ・エス テックは重要な得意先である

当社とテイ・エス テック株式会社のグローバル進出状況





グローバル展開において、当社とテイ・エス テックは近隣ロケーションで拠点展開している



シート事業の市場環境

モビリティの進化が自動化/電動化といったCASEに関する価値が高く要求される中、シートとして求められる価値も大きく変化している。今後アジャスタ単独の開発、販売ではなくシートー体となった総合的な開発、営業、生産体制により他社に勝る競争力を構築する事が必要不可欠となっている

今までの今仙×テイ・エス テック

アジャスタ機能とそれを保持するフレームを区分けして開発、生産する事で成長を図ってきたがこれ以上の成長を目指すには限界に近い所まで来ている

これからの今仙×テイ・エス テック

両社の持つ技術、製造力をひとつと捉え 考えて行く事で今までにない高い競争力 を目指し、各々単独では成し得なかった 新規顧客の開拓、受注を果たす事で売 上の拡大とより付加価値の高いサービス を提供することを可能にする

更なる企業価値向上の実現







アジャスタ単独ではなくシート全体の中で必要な技術を盛り込んだ総合提案力、競合他社を超える営業、生産技術力及び低価格を実現できる事業体質の構築

技術・研究開発の強化

新機種の企画段階から両社が 連携し、OEMも含めた3者で 製品開発にあたる体制を構築 する事でシートとしての対他 競争力を高め新規の受注を 促進する

コスト競争力の強化

- 全世界に展開する両社の製造 リソースを活用し最適な相互補完 生産体制を確立する
- シート全体での工程系列の最適化、造りの進化に共同で取組み、コスト競争力の向上を図る

販路・商権の拡大

両社それぞれの得意先・販売 ルートを相互活用することでの 販路の拡大





持分比率34%取得予定*1



公開買付けの概要

公開買付者	テイ・エス テック株式会社
公開買付期間	2020年11月10日から2020年12月8日まで (20営業日)
買付予定数	下限-株/上限5,209,500株
公開買付価格	普通株式1株につき930円

第三者割当増資の概要

割当先	テイ・エス テック株式会社		
払込期間	2020年12月16日から2021年1月29日まで		
募集株式数	5,207,300株		
発行価額	普通株式1株につき930円		
調達資金の額	最大4,694百万円 *2		
募集又は割当方法	第三者割当の方法による		
	シートアジャスタ事業における 生産能力強化	3,000百万円	
調達する資金の	既存工場の再編及び設備の合理化 改善	500百万円	
具体的な使途	研究開発投資	200百万円	
	電子部品関連の生産/開発能力 強化	994百万円	

^{*1:}第三者割当増資後の発行済株式総数に対する割合

^{*2:}本公開買付けに応じて応募がなされた株券等の総数が買付予定数の上限(5,209,500株)に達した場合、本第三者割当増資による払込金額の総額は1,985百万円になります



<中期経営計画の展開状況>

2012 2020 **2021~**

Dream2020

新中期経営計画

施策

- ・ESG専任部門の設置(20年4月…本格稼働に向けて準備中)
- ・九州イマセン生産終了… (20年5月開示)
- •工場再編推進中
- ・テイ・エス テックとの資本業務提携
- ・北米DESおよび減資の実施

… (20年11月開示)

21年4月から始まる新中期経営計画に向けて、 経営課題に対する施策を講じて区切りをつけ、 「新しい今仙への挑戦」 Challenge to New IMASEN

(新中期経営計画は21年2月開示予定)



- ・本資料の内容に関する一切の権利は株式会社今仙電機製作所に帰属しています。 複写及び無断転載はご遠慮下さい。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手 可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。
- ・実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

○IRに関するお問い合わせ先

株式会社今仙電機製作所 グローバル経営事業部 経営企画課 IR担当 TEL 0568-67-1517

URL:http://www.imasen.co.jp/ir.html